

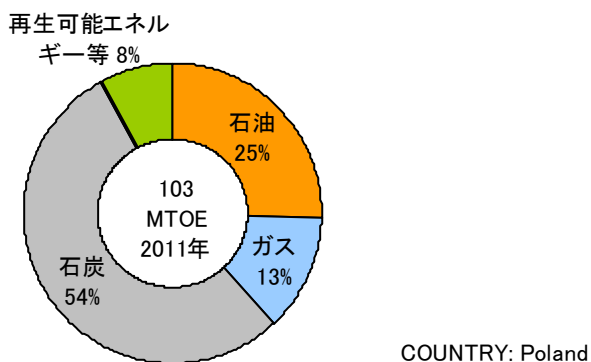
2-7 ポーランド

1. サマリー

1. エネルギー事情

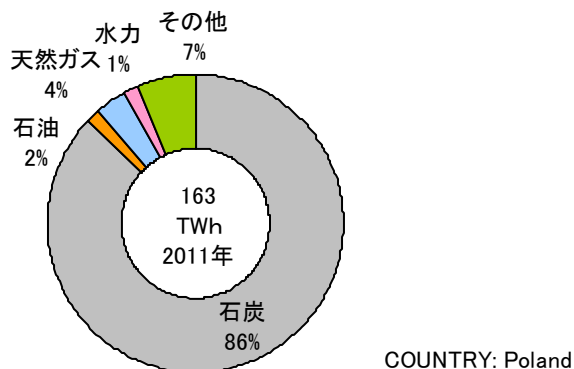
- (1) 一次エネルギー供給量 (2011年) : 103 百万 TOE (日本の0.22倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2011年) : 2.69TOE (日本の約0.75倍)
- (3) エネルギー自給率 (2011年) : 67%
- (4) エネルギー起源CO₂排出量 (2010年) : 305.1 百万CO₂換算 ton (日本の約26.7%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源CO₂排出量 (2010年) : 7.99CO₂換算 ton (日本の約89.1%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2011年末) : 天然ガス 28.3年、石炭 41年

一次エネルギー供給構成 (2011年)



(出所) IEA, Energy Balances of OECD Countries 2012 Edition

発電電力量構成 (2011年)



(出所) IEA, Energy Balances of OECD Countries 2012 Edition

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- ポーランドのエネルギー政策は、経済省 (The ministry of Economy) が担当しており、2012年11月現在の経済大臣は、Waldemar Pawlak氏。
- 1997年に制定されたエネルギー法に基づき設置された、独立規制機関のエネルギー管理局 (Energy Regulatory Office) が、燃料やエネルギー管理・統制及びエネルギー市場の競争促進を担当している。

(2) 基本政策

- 1997年に制定されたエネルギー法において、エネルギー政策の方向性を定めており、制定以来40回に及ぶ改正を行っている。国の持続的発展、エネルギー・セキュリティ、効率的・合理的な燃料及びエネルギー利用、競争の促進、自然独占による弊害の是正、自然保護及び国際的合意事項に関する検討、エネルギー企業と燃料・エネルギー利用者の利益の均衡化を目的に掲げている。
- ポーランドは近年、数年おきにエネルギー政策を策定しており、2009年11月に「2030年までのエネルギー政策 (Energy policy of Poland until 2030)」を閣僚会議で決定している。ここでは、エネルギー効率の向上、燃料及びエネルギーセキュリティの向上、原子力発電の導入、再生可能エネルギー利用の展開、競争的な燃料・エネルギー市場の整備、電力産業が環境に与える影響の低減を主要な指針として掲げている。

(3) 最近の動向

- 2011年5月には原子力法が改正され、2020年までの原子力発電所導入に向けて、建設及び運営に関する規定の整備を行っている。
- 原子力発電所の運営を行うことになる、Poland General Electric (PGE) 社のCEOが、2012年5月に今後2ヶ月以内に原子力発電所建設に関する入札を実施することを明らかにしていたが、2012年10月のParkiet紙の報道によれば、PGE社は2013年3月までに入札を実施すると表明しており、入札の延期が今後も続く可能性がある。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- ポーランドからのエネルギー資源の輸入は、ほとんど行われていない。
- 2011年3月に、原子力の平和利用に関する協定の枠組みを定めた合意文書を取り交わしており、原子力発電導入に向けた協力等を進めることが合意されている。

2. 主要エネルギー指標

(2011 年)

(1)	一次エネルギー供給量	103	百万 TOE
(2)	一人当たり一次エネルギー供給量	2.69	TOE/人
(3)	GDP 当たり一次エネルギー供給量	0.26	TOE/千\$
(4)	エネルギー自給率	67	%
(5)	エネルギー起源 CO ₂ 排出量	305.1	百万 CO ₂ 換算 ton
(6)	一人当たりエネルギー起源 CO ₂ 排出量	7.99	CO ₂ 換算 ton/人
(7)	一次エネルギー供給構成	石炭	54 %
		石油	25 %
		ガス	13 %
		原子力	0 %
		水力	0 %
		再生可能エネルギー等	8 %
(8)	エネルギーの輸入依存度	33	%
(9)	石油の輸入依存度	97	%
(10)	輸入原油の中東依存度	—	%
(11)	原油輸入先	第 1 位	ロシア
		第 2 位	ノルウェー
		第 3 位	イギリス

(出所) (1) - (4)、(7) - (9) は IEA, Energy Balances of OECD Countries 2012 Edition

(5) - (6) は IEA, CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2012 Edition.

(11) は IEA, Oil information, 2012